



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ノザワ

コード番号 5237 URL <http://www.nozawa-kobe.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 野澤 俊也

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 金井 一弘

TEL 078-333-4112

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	10,998	△13.2	152	△70.9	74	△82.8	△57	—
22年3月期第3四半期	12,669	△2.6	523	208.9	431	155.5	387	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	△2.44	—
22年3月期第3四半期	16.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	20,523	7,919	38.6	339.34
22年3月期	21,191	8,019	37.8	343.59

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 7,919百万円 22年3月期 8,019百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	—	—	2.00	2.00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,700	△9.8	220	△46.4	150	△47.0	60	△74.1	2.57

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 _____）、除外 一社（社名 _____）
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期3Q	24,150,000株	22年3月期	24,150,000株
② 期末自己株式数	23年3月期3Q	811,211株	22年3月期	809,036株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期3Q	23,339,603株	22年3月期3Q	23,341,920株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第3四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国をはじめとする新興国の需要拡大を背景に輸出の増加や各種政策効果等から一部の企業業績に回復の兆しは見られたものの、長引くデフレや厳しい雇用情勢等により景気の先行き不透明感が残る状況で推移致しました。建築材料業界におきましても、公共投資の減少、建設投資の長期低迷に加え、企業間競争が激しさを増す等、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況のなか、当第3四半期連結累計期間の売上高は109億98百万円（前年同期比13.2%減少）となりました。品種別売上高については、押出成形セメント製品関連では、主力の押出成形セメント板「アスロック」は65億2百万円（前年同期比10.9%減少）、住宅用軽量外壁材は11億46百万円（前年同期比9.5%減少）、スレート関連は8億71百万円（前年同期比4.0%増加）、耐火被覆工事は8億9百万円（前年同期比28.0%減少）、石綿除去工事は3億48百万円（前年同期比23.3%減少）となりました。

当第3四半期連結会計期間の連結売上高につきましては40億22百万円（前年同期比2.3%増加）と伸長、利益面につきましても、競争激化による販売価格の下落等があったものの、生産性の向上や製造原価低減等のコストダウン、業務の効率化を強力に推進しました結果、当第3四半期連結会計期間の営業利益は2億3百万円となり、当第2四半期までの営業損失を一掃、経常利益、四半期純利益につきましてもそれぞれ1億66百万円、81百万円と利益計上することができました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益は1億52百万円（前年同期比70.9%減少）、経常利益は74百万円（前年同期比82.8%減少）となりましたが、投資有価証券評価損42百万円を特別損失として計上したこと等から、57百万円の四半期純損失（前年同期は3億87百万円の四半期純利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における当社グループの流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ、受取手形及び売掛金が4億42百万円増加、未成工事支出金が2億12百万円増加しましたが、現金及び預金が9億57百万円減少したこと等により、4億75百万円減少し、68億72百万円となりました。固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ、有形固定資産が減価償却等により1億78百万円減少、投資有価証券が27百万円減少したこと等から、1億92百万円減少し、136億49百万円となりました。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ6億68百万円減少し、205億23百万円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ、支払手形及び買掛金が4億39百万円増加しましたが、1年内返済予定の長期借入金が11億80百万円減少、未払法人税等が2億9百万円減少したこと等から、10億18百万円減少し、51億40百万円となりました。固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ、長期借入金が3億64百万円増加したこと等から、4億50百万円増加し、74億62百万円となりました。この結果、負債の合計額は、前連結会計年度末に比べ5億68百万円減少し、126億3百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、利益剰余金が減少したこと等から、前連結会計年度末に比べ99百万円減少し、79億19百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績につきましては、現時点では平成22年11月12日に公表いたしました連結業績予想と変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測等を利用する方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第3四半期累計期間の営業利益及び経常利益はそれぞれ1,048千円減少し、税金等調整前四半期純利益が9,975千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,774,464	2,732,386
受取手形及び売掛金	3,796,967	3,354,039
商品及び製品	282,586	265,419
原材料及び貯蔵品	67,925	75,925
未成工事支出金	510,956	298,099
その他	454,728	647,234
貸倒引当金	△15,105	△24,828
流動資産合計	6,872,523	7,348,276
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,591,069	2,688,938
機械装置及び運搬具(純額)	913,273	1,005,940
土地	7,284,080	7,284,080
建設仮勘定	40,403	20,593
その他(純額)	192,927	200,932
有形固定資産合計	11,021,754	11,200,484
無形固定資産		
投資その他の資産	15,095	15,909
投資有価証券	1,395,447	1,422,840
その他	1,266,139	1,294,928
貸倒引当金	△48,479	△91,933
投資その他の資産合計	2,613,107	2,625,835
固定資産合計	13,649,956	13,842,230
繰延資産		
	607	867
資産合計	20,523,087	21,191,374

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,496,015	2,056,849
短期借入金	1,668,000	2,848,000
未払法人税等	23,405	233,014
賞与引当金	78,200	179,150
その他	875,124	842,546
流動負債合計	5,140,745	6,159,560
固定負債		
社債	10,000	30,000
長期借入金	3,249,000	2,885,000
再評価に係る繰延税金負債	2,277,849	2,277,849
退職給付引当金	1,322,657	1,223,930
資産除去債務	13,016	—
その他	589,970	595,222
固定負債合計	7,462,494	7,012,002
負債合計	12,603,239	13,171,562
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,449,000	2,449,000
資本剰余金	1,470,572	1,470,572
利益剰余金	902,682	1,006,394
自己株式	△46,588	△46,299
株主資本合計	4,775,666	4,879,666
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,783	△253
土地再評価差額金	3,140,398	3,140,398
評価・換算差額等合計	3,144,182	3,140,145
純資産合計	7,919,848	8,019,811
負債純資産合計	20,523,087	21,191,374

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	12,669,038	10,998,481
売上原価	9,188,999	7,941,936
売上総利益	3,480,038	3,056,544
販売費及び一般管理費	2,956,432	2,904,249
営業利益	523,606	152,294
営業外収益		
受取利息	786	2,082
受取配当金	27,208	27,705
その他	29,924	31,594
営業外収益合計	57,918	61,383
営業外費用		
支払利息	70,557	71,488
その他	79,309	68,010
営業外費用合計	149,866	139,499
経常利益	431,658	74,179
特別利益		
固定資産売却益	222,133	—
貸倒引当金戻入額	2,092	9,446
特別利益合計	224,225	9,446
特別損失		
固定資産除却損	1,040	2,252
投資有価証券評価損	51,792	42,799
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	8,927
特別損失合計	52,832	53,978
税金等調整前四半期純利益	603,051	29,647
法人税、住民税及び事業税	204,935	34,014
法人税等調整額	10,949	52,662
法人税等合計	215,885	86,677
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△57,030
四半期純利益又は四半期純損失(△)	387,166	△57,030

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	603,051	29,647
減価償却費	408,918	370,982
社債発行費償却	260	260
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6,867	△53,176
退職給付引当金の増減額(△は減少)	108,331	98,726
賞与引当金の増減額(△は減少)	△82,564	△100,950
受取利息及び受取配当金	△27,994	△29,788
支払利息	70,557	71,488
固定資産売却益	△222,133	—
固定資産除却損	1,040	2,252
投資有価証券評価損益(△は益)	51,792	42,799
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	8,927
売上債権の増減額(△は増加)	△113,692	△241,289
たな卸資産の増減額(△は増加)	103,404	△222,023
仕入債務の増減額(△は減少)	△607,606	478,997
その他	108,173	△42,415
小計	394,673	414,437
利息及び配当金の受取額	27,994	29,788
利息の支払額	△72,739	△69,389
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	15,799	△237,651
営業活動によるキャッシュ・フロー	365,728	137,184
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△55,963	△166,667
有形固定資産の売却による収入	222,133	—
無形固定資産の取得による支出	—	△450
投資有価証券の取得による支出	△8,095	△8,766
その他	△5,127	△24,992
投資活動によるキャッシュ・フロー	152,947	△200,877
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	960,000	220,000
短期借入金の返済による支出	△1,055,000	△220,000
長期借入れによる収入	760,000	1,400,000
長期借入金の返済による支出	△688,000	△2,216,000
社債の償還による支出	△121,000	△20,000
親会社による配当金の支払額	△46,893	△47,273
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△10,667	△10,667
その他	△307	△288
財務活動によるキャッシュ・フロー	△201,868	△894,229
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	316,807	△957,922
現金及び現金同等物の期首残高	1,487,620	2,732,386
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,804,428	1,774,464

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

全セグメントの売上高及び営業利益の合計額に占める建築材料関連事業の割合が90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2. 所在地別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

全セグメントの売上高の合計額に占める日本の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

3. 海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

[セグメント情報]

当社グループは、建築材料関連事業の単一の報告セグメントであるため、セグメント情報については記載を省略しております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産の状況

当第3四半期連結累計期間における単一の報告セグメントである建築材料関連事業の品種別生産実績は次のとおりです。なお、その他の事業の生産はありません。

期 別	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	増 減
区 分			
押出成形セメント製品	4,930,619 千円	4,767,574 千円	△163,044 千円
スレート関連	487,829	477,621	△10,207
その他	33,549	48,159	14,610
合計	5,451,998	5,293,356	△158,642

(注) 1 金額は製造価格によります。
2 上記の金額には消費税等は含まれていません。

② 受注の状況

当第3四半期連結累計期間における単一の報告セグメントである建築材料関連事業のうち、工事の受注状況は次のとおりです。なお、製商品については受注生産によらず、主として見込み生産を行っております。

なお、その他の事業の受注はありません。

期 別	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)		増 減	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
区 分	千円	千円	千円	千円	千円	千円
押出成形セメント製品等工事	571,479	536,422	750,287	572,963	178,808	36,541
スレート工事	88,617	52,310	124,552	15,675	35,935	△36,635
耐火被覆工事	1,209,223	575,107	907,086	549,001	△302,137	△26,106
石綿除去工事	471,938	132,004	492,108	184,356	20,170	52,351
その他工事	695,364	490,673	584,508	459,842	△110,856	△30,830
合計	3,036,624	1,786,517	2,858,544	1,781,839	△178,079	△4,678

(注) 上記の金額には消費税等は含まれていません。

③ 販売の状況

当第3四半期累計期間における単一のセグメントである建築材料関連事業の品種別販売実績は次のとおりです。

期 別	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	増 減
区 分			
建築材料関連事業	千円	千円	千円
押出成形セメント製品関連等	8,566,780	7,649,257	△917,523
スレート関連等	837,826	871,491	33,664
耐火被覆	1,124,314	809,937	△314,377
石綿除去	455,083	348,830	△106,252
その他	1,646,722	1,284,478	△362,244
計	12,630,728	10,963,995	△1,666,733

建築材料関連事業以外の事業の販売実績は当第3四半期連結累計期間34,485千円であり、前年同四半期比△3,823千円となっております。

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)		増 減
	金 額	割合	金 額	割合	金 額
積水ハウス(株)	1,685,176 千円	13.3 %	1,577,982 千円	14.3 %	△107,193 千円
伊藤忠建材(株)	1,331,019	10.5	1,389,206	12.6	58,187

(注) 1 主な相手先別の販売実績及び総販売実績に対する割合は上記のとおりです。
2 上記の金額には消費税等は含まれていません。